

## すっかりきれいになりました

### 川崎中クリーン作戦

「クリーンいわて行動の日」の5月30日、「川崎中クリーン作戦」が行われました。川崎中学校の全校生徒により年1回実施されている「クリーン作戦」。今年は国道284号沿いの花壇の草取りや歩道のごみ拾い、北上川堤防や旧国道沿いの歩道のごみ拾いが行われました。

この日は昼前にかけて気温がぐんと上がり、生徒たちは、汗をぬぐいながら先生と一緒に手分けして作業に取り組みました。予想以上に草が伸びていたため、用意したリヤカーがたちまち草で満杯になるほど。約2時間をかけた作業で、花壇も沿道もすっかりきれいになりました。



黙々と花壇の草取りに励む川崎中の生徒たち

## 木や水とふれあい探検

### 川の楽校『砂鉄川の源流を訪ねよう』

川崎公民館が主催する「川の楽校」が6月10日催され、『砂鉄川の源流を訪ねよう』と大東町内野の「滑岩溪流」を探索しました。小学生など18人が参加。弥栄公民館職員が講師となり、早速バスの中で木の葉を教材に木の特徴や葉の役割などを学習。源流付近の探索では、子どもたちは木の種類などについて講師の話に真剣に耳を傾け、木の葉でお面を作ったり水に触れたりしながら楽しく自然について学びました。バスの車窓からは川の変化などを眺め、源流付近と北上川合流付近の木の種類や川の流れの違いを確認していました。



水や木にふれながら滑岩溪流を探索しました



上 四十四田ダムでは発電所の仕組みを学びました  
左 北上川の源泉「弓弭の泉」

## 北上川「まるごと探検隊」

### ゆはずの泉・四十四田ダム見学会

NPO法人北上川サポート協会が主催する「北上川ドーンとまるごと探検隊」第1ステージが5月28日催され、38人が参加しました。

一行は川崎防災センターから大型バスに乗り込み、渋民公園啄木歌碑、北上川の源泉「ゆはずの泉」、御堂観音を見学後、四十四田ダムへ向かいました。四十四田ダムでは、発電所やダムの内部などを国土交通省職員の説明により見学し、ダムの機能などについて学びました。

「まるごと探検隊」は、今後第5ステージまで計画されており、順次、石巻までの流域を探検する予定です。



「さあどうだ？」ボールに視線がくぎ付けです

## 目指せホールインワン!

### 春季町民グラウンド・ゴルフ大会

春季川崎町民グラウンド・ゴルフ大会が5月26日、川崎運動広場で催され、104人が参加しました。

「北上川コース」「砂鉄川コース」「千厩川コース」の3コースをローテーションし、3ラウンド24ホール合計スコアを競い合いました。個人戦のほか、自治会ごとに上位5人の合計得点による団体戦も行われ、青空の下快音が響き、和やかに談笑しながらプレーする姿が見られました。団体戦は新町、個人戦は吉田光子さん(新町)が優勝しました。

競技後には、全員参加によるホールインワンゲームも行われ、「今度こそ!」と挑戦していました。

## 森の恵みに感謝を込め

### 森は海の恋人植樹祭

「森は海の恋人植樹祭」(室根町第12区自治会・牡蠣の森を慕う会主催)は6月4日、矢越山ひこばえの森で行われました。全国から約800人が参加。増田寛也県知事夫妻、浅井市長も駆けつけました。

参加者は、コナラ・トチなど30種類の広葉樹の植樹と、以前に植樹した場所の下草刈りを行いました。その後、森の観察会も催され、木の種類や森についての話に熱心に聞き入っていました。

豊かな森、川、海をはぐくもうとこれまでひこばえの森に植樹された木は、約2万8千本に上ります。



大漁旗をはためく下、豊かな森と海を願い植樹を行う参加者

## 自然の大切さを体験

### 室根山で植樹体験

宮城県利府町の利府西中学校の2年生107人が総合学習の一環として5月12日、室根山を訪れ、3合目付近で植樹体験を行いました。同校では3年ぶり2回目の植樹体験。生徒たちは木の名前とメッセージを札に書き、木のそばに立てました。3年前に植樹した生徒たちの弟や妹にあたる参加者もいて、前回植えられた木の成長ぶりを確認し驚いていました。

その後、室根山を登山。慣れない山道に苦労したものの、山頂からの眺めに感動し、「森の大切さを体験できた」と自然を学んだ体験を振り返っていました。

## 空をカラフルに化粧

### 室根山つつじまつり



石うすでついたもちをふるまいました

室根山つつじまつりは5月27日から6月11日までの期間開催され、多くの来訪者が20万本のつつじ群落や山野草などの自然、各種イベントなどを楽しみました。

例年より花が少なく、1週間ほど開花が遅れたものの、多くの人でにぎわった今年のまつり。期間中行われたスカイスポーツ大会では、2日間で約100人が技術を競いました。そのほか、むろね南流太鼓による創作太鼓の演奏や、もちつき大会、テント市、つつじまつり物産展などが催され、まつりを盛り上げました。



迫力満点のみこし担ぎで勝敗を競った体育祭

## 男の戦い・女の戦い

### 室根中学校体育祭

室根中学校(皆川修校長・生徒162人)体育祭が5月21日、同校で開かれました。雨のため順延された体育祭でしたが、この日は晴天に恵まれ、赤白に別れ21の競技で優勝を争いました。

赤組は「風林火山・無敵宣言」を掲げライオンの陣地、白組は、「天上天下・王座奪還」を掲げ龍の陣地をつくり、体育祭への意気込みを表現していました。競い合いの結果、白組が2点の小差で18年ぶりの優勝を飾りました。



苦勞しながら初めての植樹を行った参加者